

# 第3回 身近な土木を描いてみよう! 図画コンクール 作品大募集!!



マツダZoom-Zoomスタジアム 広島市立大塚小学校 6年 重本 晶生



橋川の天井付雁木 AICJ中学校 2年 坂田 祐優

## どぼく 土木ってなに?

道路・鉄道・橋・トンネル・ダム・港から電気や飲み水など毎日の暮らしに土木の技術が役立っています。災害を防ぎ安全な街も土木に支えられています。便利なだけじゃなく、山や川や海の生き物も守りたい!住みよい街をつくるのが土木の役目です。



2010年カレンダー

- ※応募者全員に参加賞をプレゼント!
- ※優秀賞作品は、2011年のカレンダーに印刷して差し上げます。
- ※作品には応募票(下)に必要事項を書いて作品の裏面にはってお送りください。詳しくは裏面をご覧ください。

- 主催 社団法人 土木学会中国支部
- 共催 広島環境サポーターネットワーク
- 後援 国土交通省中国地方整備局 広島県 広島市  
広島県教育委員会 広島市教育委員会  
中国新聞社

### ■作品応募用紙

身近な土木を描いてみよう! 図画コンクール応募券	
題名	
フリガナ氏名	( )
学校名	
住所	〒
連絡先	電話( ) - FAX( ) -

### ■作品送付先

〒730-0011  
広島市中区基町10番3号  
(社)土木学会中国支部  
図画コンクール係  
電話(082)222-2376  
FAX(082)222-2496

# 第3回 身近な土木を描いてみよう! 図画コンクール 募集要項

目 的	(社)土木学会では、土木の日(11月18日)を中心に、身近な土木を理解し親しんでいただくための一環として、図画コンクールを実施し、次世代を担う子どもたちに「土木(社会資本整備)」を図画に描いてもらうことで、普段生活している場所、何気なく見ている物が土木技術に支えられていることの認識を少しでも感じて、土木(環境含む)に親しんでもらうきっかけづくりを目的としています。
課 題	鉄道や道路、トンネルや橋、それらをつくるブルドーザーやダンプカー、空港や港や飲み水、電気も土木技術に支えられています。山や川や海の生き物も守りながら、くらしやすい街をつくるのが土木の役目です。私たちの身近にある、くらしの中の土木について描いてください。
応 募 資 格	幼児～小学生～中学生
応 募 作 品	・四つ切画用紙(39×27cm)を使用してください。 ・画材は油絵具以外自由です。(水彩絵具・アクリル絵具・クレヨン・色鉛筆など) ・応募作品は1人1点、未発表のもので空白が少ないものにして下さい。
応 募 方 法	・題名 ・氏名(ふりがな) ・学校名 ・学年 ・住所 ・電話番号 ・FAX番号 を記載した応募票を裏面に貼り付けて提出して下さい。(下記参照) HPからもダウンロードできます。 <a href="http://committees.jsce.or.jp/chugoku/">http://committees.jsce.or.jp/chugoku/</a>
募 集 期 間	平成22年9月30日(木)までに必着 (当日消印有効)
審 査	土木学会中国支部 図画コンクール審査会において審査を行い、以下の各賞を決定します。 ・優秀賞 13件 ・佳作 50件
発 表	10月中旬に各学校等所属団体か個人へ通知します。
表 彰	平成22年11月23日(火)、優秀賞者は表彰を行うとともに、2011年のカレンダーに作品を印刷して贈呈します。
展 示 会	優秀賞・佳作作品は、平成22年11月13日(土)から11月23日(火)まで広島市まちづくり市民交流プラザエントランスホールにおいて展示会を予定しています。
賞 品	参加者全員に参加賞として記念品を贈呈します。
応 募 作 品 の 取 り 扱 い	作品の著作権・著作権は、(社)土木学会中国支部へ帰属するものとします。 展示会やカレンダー印刷・ホームページ等において、入賞者の学校名・学年・氏名を記載することがありますのでご了解ください。
作 品 の 宛 先 (お問い合わせ先)	〒730-0011 広島市中区基町10番3号 (社)土木学会中国支部 図画コンクール係 電話番号 (082) 222-2376 (月・水・金のみ) F A X (082) 222-2496 (24時間受け付け) E-mail:jsce-cyugoku@citrus.ocn.ne.jp

主催／社団法人 土木学会 中国支部

共催／広島環境サポーターネットワーク

後援／国土交通省中国地方整備局・広島県・広島市・広島県教育委員会・広島市教育委員会・中国新聞社

※この事業で得た個人情報、本事業の連絡などに使い、土木学会中国支部で適正に管理し事業終了後に破棄します。